

「石狩市福祉利用割引券交付事業の見直しについて」に寄せられた意見と検討結果

【パブリックコメント実施期間】 令和6年8月1日（木）から令和6年8月31日（土）まで

【担当部局】 福祉部高齢者支援課

【意見提出者】 125人

【意見件数】 11件

【意見への対応】	採 用	： 意見に基づき原案を修正するもの	0件
	一部採用	： 意見に基づき原案を一部修正するもの	0件
	不 採 用	： 意見を原案に反映しないもの	0件
	記 載 済	： 既に原案に盛り込まれているもの	0件
	参 考	： 原案に盛り込めないが今後参考とするもの	0件
	そ の 他	： ご質問・ご意見として伺うもの	11件

【意見の検討経過】 令和6年9月2日～9月27日 当課及び関係部局において意見の検討及び検討結果（案）の作成
令和6年10月1日 広聴・市民生活課に合議のうえ、市長決裁にて最終決定

「石狩市福祉利用割引券交付事業の見直しについて」に寄せられた意見と検討結果

No.	意見の要旨	検討結果	検討内容
1	<p>70歳から5,000円を交付してほしい。 (同種の意見：計86件)</p> <p>※ 寄せられた意見の詳細は、別紙の「対象年齢と交付額に関する主な意見」に記載しています。</p>	その他	<p>このたびの制度見直しは、平均寿命や健康寿命の延びなどを総合的に勘案した上で、本制度の在り方を検討し、75歳以上の高齢者に特化したかたちで外出機会の増加や社会活動などへの参加を促すことを目的に、交付対象年齢の引上げと交付額の増額を行おうとするものであります。</p> <p>今後、高齢者の占める割合が増加の一途をたどることが想定されるなか、高齢者を取り巻く状況の変化などを総合的に捉え、将来を見通した持続可能な高齢者福祉制度にしていくための見直しとなりますことにご理解をお願いします。</p>
2	<p>現在の制度に該当している方には経過措置を設けてほしい。 (同種の意見：計19件)</p> <p>※ 寄せられた意見の詳細は、別紙の「対象年齢の引上げに伴う経過措置に関する主な意見」に記載しています。</p>	その他	<p>このたびの制度見直しは、75歳以上の高齢者に特化したかたちで外出機会の増加や社会活動などへの参加を促すことを目的に、交付対象年齢の引上げと交付額の増額を行おうとするものであります。</p> <p>今後、高齢者の占める割合が増加の一途をたどることが想定されるなか、高齢者を取り巻く状況の変化などを総合的に捉え、将来を見通した持続可能な高齢者福祉制度への見直しが必要であり、速やかに新制度への移行を進めるため、これまで交付対象になっておりました70歳から74歳の方につきましては、経過措置を設けない方向で取り進めることにご理解をお願いします。</p>

No.	意見の要旨	検討結果	検討内容
3	<p>交付対象年齢を上げないでほしい。</p> <p>(同種の意見：計9件)</p> <p>※ 寄せられた意見の詳細は、別紙の「交付対象年齢の引上げに関する意見」に記載しています。</p>	その他	<p>このたびの制度見直しは、平均寿命や健康寿命の伸びなどを総合的に勘案した上で、本制度の在り方を検討し、75歳以上の高齢者に特化したかたちで外出機会の増加や社会活動などへの参加を促すことを目的に、交付対象年齢の引上げと交付額の増額を行おうとするものであります。</p> <p>今後、高齢者の占める割合が増加の一途をたどることが想定されるなか、高齢者を取り巻く状況の変化などを総合的に捉え、将来を見通した持続可能な高齢者福祉制度にしていくための見直しとなりますことにご理解をお願いします。</p>
4	<p>70歳から74歳の方は現行の2,000円を維持し、75歳以上の方を5,000円にしてほしい。</p> <p>(同種の意見：計4件)</p> <p>※ 寄せられた意見の詳細は、別紙の「その他の意見」に記載しています。</p>	その他	<p>このたびの制度見直しは、75歳以上の高齢者に特化したかたちで外出機会の増加や社会活動などへの参加を促すことを目的に、交付対象年齢の引上げと交付額の増額を行おうとするものであります。</p> <p>今後、高齢者の占める割合が増加の一途をたどることが想定されるなか、高齢者を取り巻く状況の変化などを総合的に捉え、将来を見通した持続可能な高齢者福祉制度への見直しが必要であり、速やかに新制度への移行を進めるため、これまで交付対象になっておりました70歳から74歳の方につきましては、経過措置を設けない方向で取り進めることにご理解をお願いします。</p>
5	<p>交付額を5,000円超に増額してほしい。</p>	その他	<p>このたびの制度見直しは、75歳以上の高齢者に特化した</p>

No.	意見の要旨	検討結果	検討内容
	<p>(同種の意見：計4件)</p> <p>※ 寄せられた意見の詳細は、別紙の「その他の意見」に記載しています。</p>		<p>かたちで外出機会の増加や社会活動などへの参加を促すことを目的に、交付対象年齢の引上げと交付額の増額を行おうとするものであります。</p> <p>今後、高齢者の占める割合が増加の一途をたどることが想定されるなか、持続可能な高齢者福祉制度になるよう交付額を設定しておりますことにご理解をお願いします。</p>
6	<p>「石狩市広報8月号」(後市HP)で知り驚く。市の財政は近年好転している旨(広報)を伺っていたのに、「見直し」の内容(値上げの部分を除いて)には賛成できません。高齢者・市民に優しい対応を求めます。</p> <p>「70才から」を廃止して、「75才から5,000円」との見直しは、物価高(生活必需品が次々と)が続く時に、年金生活の人を初め市民の生活は厳しさが増す一方なのに、この内容の「見直し」には驚きです。市議会での議論も含め詳細を広報等で市民に知らせ、幅広く意見を聞き「見直し(案)」提示すべきではないでしょうか。</p>	その他	<p>このたびの制度見直しは、今後、高齢者の占める割合が増加の一途をたどることが想定されるなか、将来を見通した持続可能な高齢者福祉制度にしていくことを目的としています。見直し内容は市ホームページに掲載したほか、パブリックコメントの実施を「あい・ボード」や広報いしかりでもお知らせし、他の案件と同様に意見を募集したところであり、市民の声を活かす条例に基づく市民参加手続きに則って実施しておりますことにご理解をお願いします。</p>
7	<p>高齢者のための交通手段を拡大するという意味で70才から74才までの対象者を対象外とすることから、今回の制度内容の変更は改悪されたという事と</p>	その他	<p>このたびの制度見直しは、今後、高齢者の占める割合が増加の一途をたどることが想定されるなか、将来を見通した持続可能な高齢者福祉制度にしていくことを目的として</p>

No.	意見の要旨	検討結果	検討内容
	<p>思う。周知してから8カ月で実施するのは短期間であり、納得できません。</p> <p>今回の「福祉利用割引券」の内容改正について町内会長に話したところ全く知らないと言っていて、周知方法にも疑問点があります。今回のパブコメだけでなく市民へしっかりと周知するべきではないでしょうか。</p>		<p>います。見直し内容は市ホームページに掲載したほか、パブリックコメントの実施を「あい・ボード」や広報いしかりでもお知らせし、他の案件と同様に意見を募集したところであり、市民の声を活かす条例に基づく市民参加手続きに則って実施しておりますことにご理解をお願いします。</p>
8	<p>事業の概要については、広報いしかりに掲載しており、広報いしかりは個別配布なので目にする人もいると思います。しかし、見直しの背景及び内容について確認したいと思ったら市ホームページ、これはインターネットを利用できる人に限られるため、断念する人が多いと推測します。</p> <p>また、担当課、各支所地域振興課にある資料をご覧下さいと書いていますが、浜益の年寄りがそこまで足を運ぶのか疑問です。“広く市民から声を活かす”のであれば、見直しの背景及び内容についての印刷物を回覧板を通じて浜益区の皆さんに知らせるべきではないかと思います。</p> <p>もう一つ、交付金と対象年齢の変更についてのビフォー・アフターが良く見えていません。(参考)の表に、70才以上の人に5,000円支給した場合75才以</p>	その他	<p>このたびの制度見直しにあたりましては、見直し内容を市ホームページに掲載したほか、パブリックコメントの実施を「あい・ボード」や広報いしかりでもお知らせし、意見を募集したところであり、市民の声を活かす条例に基づく市民参加手続きに則って実施しておりますことにご理解をお願いします。なお、回覧板等の活用については、他のパブリックコメント案件との整合性を図るため、今後の課題とさせていただきます。また、資料の表現につきましては今後工夫することを検討いたします。</p> <p>このたびの制度見直しは、今後、高齢者の占める割合が増加の一途をたどることが想定されるなか、将来を見通した持続可能な高齢者福祉制度にしていくため、75歳以上の高齢者に特化したかたちで外出機会の増加や社会活動などへの参加を促すことを目的に、交付対象年齢の引上げと交付額の増額を行おうとするものでありますことにご理解を</p>

No.	意見の要旨	検討結果	検討内容
	<p>上の人に 5,000 円支給した場合の金額を記載すれば、あ〜これだけお金が必要なんだと市民に分かってこの事業の見直しが、よく理解できると思います。市民に理解できる資料作りも皆様の大切な仕事だと思いませんか？</p> <p>「日常生活における利便と社会参加の促進を図り、もって健康増進と福祉の向上に寄与することを目的」としているならば、従来通り 70 才以上の対象者に元の 5,000 円支給するべきと考えられます。</p> <p>この 5,000 円市からの「ほどこし」ではなく、高齢者と重度障がい者がそれぞれ平等に受けとることが重要だと言いたいです。70 才から 2,000 円を元の 5,000 円に戻すべきです。</p>		<p>お願いします。</p>
9	<p>石狩市福祉利用割引券交付事業の見直しですが、物価は高くなり、この暑さでクーラーも必要で、電気代も高くなり、色々生活に悪影響をあたえています。そんな中、こんな安件があり、悲しくなりますね。年寄りに優しい社会を作って欲しいですよ。予算をまわすのが、別な所では、ないでしょうか？</p> <p>石狩市民が安心して暮らせる政治をお願い致します。弱いものいじめは、やめて下さい。もっと良い制度を作って欲しいです。</p>	<p>その他</p>	<p>このたびの制度見直しは、今後、高齢者の占める割合が増加の一途をたどることが想定されるなか、将来を見通した持続可能な高齢者福祉制度にしていくため、75 歳以上の高齢者に特化したかたちで外出機会の増加や社会活動などへの参加を促すことを目的に、交付対象年齢の引上げと交付額の増額を行おうとするものでありますことにご理解をお願いします。</p>

No.	意見の要旨	検討結果	検討内容
10	<p>人工透析・障がい者への受付だけでも、年1回ではなくて、月毎に変更してもらえないでしょうか。</p> <p>訪問介護・訪問看護など若い人が希望を持って働ける市政を望みます。</p>	その他	<p>これまでも、年度末の2月又は3月に福祉利用割引券が届いた方から「利用できる期間が短すぎて使いづらい」との意見をいただいております。券を受け取った高齢者及び障がいのある方が1年間を通じて利用できるよう、年度当初の一斉発送にすることとしております。また、同一年度内に転出・転入を繰り返す方に2重で交付してしまうおそれがあることから、基準日を設けて年1回の交付とすることで、交付ミスを防ぐことができると考えておりますので、ご理解をお願いします。</p> <p>訪問介護などについては今回のパブリックコメントの対象ではありませんが、市政に対する貴重なご意見として承ります。</p>
11	<p>皮膚科の診療について。</p> <p>※ 寄せられた意見の詳細は、別紙の「その他の意見」に記載しています。</p>	その他	<p>皮膚科については今回のパブリックコメントの対象ではありませんが、いただいたご意見は庁内で議論して参りたいと存じます。</p>

別紙

【対象年齢と交付額に関する主な意見】

- ・札幌と比べても金額が低すぎると思います。
- ・市が財政悪化した時は市民も協力し、5,000円だったものを2,000円に下げ立て直してきた経過があります。今は1人当たりの負担も少なくなったので元にもどしてほしいです。75才から5,000円とはひどい発想、70才～74才で亡くなる人も多く他人事ではありません。
- ・元々は5,000円の制度、財政再建計画で2,000円にした経緯もありますので、市民の協力で財政は好転している。年間予算でも億か7,000万円程度。
- ・75才開始では、制度の後退になります。今、このサービスを受けている市民の一部が除外されることになります。
- ・70才を境目とし、私も含め免許返納される方も周囲によく見かけられます。気の若さのみは延長していますが、身体は正直で通院回数も増えてきます。最近は一週間で米が2倍の価格となるなど、食料品を筆頭に全てが高騰、その様ななかで、引きこもり状態になる高齢者も見受けられます。60代の若い行動力をそのままに交通費助成や交流の場へとひきこむ一部になれば、70代前半として後期高齢者へと明るさをつなげていけたらと思います。
- ・来年から受けられる年齢でしたが、これまでどおり70才からにして下さい。
- ・今まで通り70才から5,000円にしては如何でしょうか。75才からにする理由等、私たちには良く判りません。もし理由等判れば納得もするのですが。
- ・この事業は財政の悪化以前には5,000円が交付されていたものであり、70才から5,000円の交付に戻すべきものと思います。それが75才まで年齢を引き上げるというのはあまりにも乱暴です。わずかな金額でも楽しみにしている市民がいます。
- ・事業の目的が日常生活の利便と社会参加の促進を図り、それによって健康増進と福祉の向上に寄与するのであれば70歳からが望ましいと思います。
- ・改正するのであれば、70才～にして、金額はせめて現行のママがいいと思います。現行の金額でも少ないと思います。
- ・もう少しで70才になるので楽しみにしていましたが残念でなりません。是非、今までのように70才から。更に年間2,000円は余りにも少なすぎます。タクシーに1回乗れば往復でなくなってしまいます。
- ・厚田に住むものとしては合併により市民として同じく平等の対応が得られることがメリットと考えていましたが、例えば広報誌にはイベ

ントカレンダーに各種の行事がありますが参加不可能です。たまには、大型店での買い物やコンサート等、美容室等と思いますが、交通手段が少なく時間も合いません。したがって、使い道の拡大・実質的な高齢者の行動に対する援助となるような工夫・金額だけが平等の条件ではないということへの理解と、へき地に住む高齢者対策。

- ・ 現在対象の人を切り捨てるのはなぜか、いまでさえ困っている。
- ・ 現在 70 才から支給を 75 才からに引き上げてしまうと、現在貰えてた方々が貰えなくなってしまう困ると思います。
- ・ 今のご時世、何でも物価が高く、少ない年金暮らしの人達には手厚い補助がないと、生活に困る方もたくさんいると思います。長期的な交付が必要と思います。(70 歳以上)
- ・ 元々 5000 円に出来るのを 2000 円にしてるっておかしいと思います。年齢も 75 歳まで下げるって今もらってる人はもらえないって事ですよ。札幌の方は、年間もってるので使いきれないって言ってます。石狩も 70 歳からにして欲しいです。
- ・ 2000 円では札幌の病院の通院も 1 往復分です。交通費もこれから値上げになりますので、70 歳から 1 万円にして下さいませんか。

【対象年齢の引上げに伴う経過措置に関する主な意見】

- ・ 70～74 才は突然対象外にすると制度改正は余りに乱暴です。せめて経過措置などあって然るべきだと思います。
- ・ せっかく制度を改正するのですから、現在対象になっている 70 才以上の経過措置が必要です。
- ・ 今もらっている 75 才未満の市民への対策を考えてください。
- ・ 現在 70 才から対象になっている人への経過措置が必要と思います。
- ・ 今もらっている人への経過措置が必要です。
- ・ 今もらっている人が不利益にならないようにしてください。
- ・ 70 歳になり、福祉利用割引券は施設利用に使用させていただいています。見直しにより現行 2000 円から 5000 円に増額とはいえ、75 歳からの交付になるのは大変残念です。将来に向けて制度の維持のためとありますが、すでに交付されている年齢での打ち切りは見直していただきたいし、交付額の増額を望みます。通院の必要があったり、外出の機会を増やして活動的に過ごすことが大事とされる年代に利用券の交付は必要と思います。高齢者が安心して暮らせるように、市の財源を使っただけでいただきたいと思っています。
- ・ 75 才以上の方は喜んでいますが。ただ私は 73 才、4 月 1 日生まれで空白の 2 年間になり複雑。札幌に 1 回通院して 1,300 円かかり、年 2000

円でも増額希望でした。家族の免許返納後、タクシー代が予約・お迎え料金で約千円かかるときいています。経過措置をのぞみます。

- ・福祉利用割引券交付事業につきましては、現行の交付金額の増額を望む声が以前からありました。今回増額を検討されていることをうれしく思う一人です。只、対象年齢を5歳引き上げることについては、もう少し考えていただくことはできないものかと思います。現在70歳を超え、74歳未満の高齢者は、制度から突然外されることになり、増額という前進があるにもかかわらず、全体としてみますとそれを感じづらい自分がいます。制度変更の過渡期は色々とむずかしい問題もあるとは思いますが、今一度精査いただき、何らかの経過措置を講ずる等ご検討よろしく願いいたします。
- ・「石狩市福祉利用割引券交付事業の見直しに係るパブリックコメントの実施について」の説明文書によれば、制度改正適用を来年4月1日としています。その交付適用について高齢者については、現行70才を一気に75才に引上げ、交付金額は5,000円としています。現行2,000円から5,000円への引き上げは、市の財政健全化が顕著になってきたこともあり、平成18年度まで5,000円(別名称)に復元するよう共産党議員団が長年求めてきたものであり、現在の社会情勢からも市民からは2,000円ではあまりにも低額との声が多く寄せられていたことから当然であり、同時に踏み切ったことは評価します。しかし、このような制度改正をする場合、現在対象になっている市民70才~73才を対象外とする交付外しの不利益は与えてはなりません。国においても何処の自治体でも必ず経過措置(激変緩和措置)を設けます。本来なら70才から5,000円にすべきですが、75才から実施に拘るとすれば現在交付を受けている市民への配慮が必要であることは指摘するまでもなく理解されていると考えます。
- ・今もらっている70歳から73歳までの人達へ継続するようにして下さい。5,000円には賛成です。

【交付対象年齢の引上げに関する意見】

- ・現在私は71才です。突然除外される事は納得できません。札幌と比べてしまいます。お年寄りにやさしい石狩であってほしいです。
- ・70才~74才の人を支給対象からはずすという意味がわかりません。納得のいく説明をしてほしい。
- ・去年からもらっていますが、75才まで受けられなくなるのはひどいです。
- ・¥2,000から¥5,000の増額、一瞬よろこびました。よく読むと、支給年齢が70才から75才に引き上げられる。がっかりです。昔の石狩は、老人に手厚くて地方から親を呼び寄せる方も多かったと聞いてました。40年前に子育てには良い環境と思いこの街に住み始めましたが、70才を過ぎて運転免許の返納もちらつきます。医療機関の事等、不安がいっぱいの石狩市です。

- ・なぜ75歳に伸ばすんですか？自分達の親は75歳で元気に歩き回ってますか？回ってない方の方が多いと思います。それでなくても、車の免許だって返納してるのに。札幌の方がもっと貰ってますよね？だから石狩に住む人がいなくなるんですよ。皮膚科だって考えてくれていますかね？この際だから言わせて頂きますが、困ってる事くらいわかりますよね？皮膚科が元々一件しかないから、凄く混んで混んで待ち時間も凄かったし、まさか混んでた事すら知らないんですか？んなわけないですよ？税金だの把握してんだから。いつになったらできるんですか？皮膚科を作って欲しいって意見がないからとか、そんな事言わないですよ？言わなくてもわかりますよね？仕事してるんですか？そんなんで、待ってるばかりじゃ、あなた達の仕事の意味ありますか？市民の身になって考えて下さい。あ、できないから今の現状なんですね。。やっぱりガッカリ。石狩市っていいよね？とか言われたくないですかね？第一意見をどこに言えばいいのかわかる人はどれくらいいるんでしょうかね？もっと、意見を言える手段を考えたらどうですか？面倒なら辞めたらいい。変えてくれる人がなればいい。
- ・70歳現行のままをお願いします！年齢を引き上げる意味がわかりません。長生きする人もいるかもしれませんが、体は思うように動かないと思います！高齢者の運転ミスが増えている以上、免許返納の人が増えることを踏まえて、金額も5,000円ではなく、万単位で増やすことも考えたほうが事故のなくなり良いかと思います。
- ・元々5,000円分交付されていた物が2,000円に下げられ納得出来ませんでした。私は現在67才もらえるまであと2年ちょっとだった、それが5年以上のびるなんてそれまで生きていられるという保証はありません。夫はやっともらえるようにはなりましたが、タクシーに3回乗ったら終わりです。今切られたら3年以上またなければなりません。市の財政を考えれば一刻も早く5,000円にもどす事は出来るはずです。
- ・75歳からの5000円は理解できません。いつも通りにして下さい。

【その他の意見】

- ・昨年、福祉利用割引券を2,000円から値上げしてとの署名に書いたものです。その際70代の方々も要望していましたが、この度75才以上が5,000円70才～74歳まで0支給と聞きおどろいています。70才～74才分を、75才以上の方々にまわすというなら心苦しいです。福祉をうたうのなら、70才～74才の方々を75才まで2,000円で据え置きに出来ないものかと心痛めています。どうぞ物価高騰の折、2,000円を0にしないで下さい。よろしくお願い致します。

- ・ 現在もらえる人がもらえなくなるのはおかしいと思います。70歳の人は2000円で75歳の人は5000円とし、みんながもらえるようにするべきではないのか。
- ・ 75歳開始では70歳からもらっていた市民はもらえません。70歳から、元々の現行の2000円に戻してください。
- ・ 75歳以上の方に現行2000円から5000円に引き上げることは評価しますが、支給年齢を70歳から75歳以上に繰り下げる事には同意できません。制度の後退だと思います。70歳から74歳まで2000円支給ということも案としてあるのではないのでしょうか！
- ・ 70歳現行のままをお願いします！年齢を引き上げる意味がわかりません。長生きする人もいるかもしれませんが、体は思うように動かないと思います！高齢者の運転ミスが増えている以上、免許返納の人が増えることを踏まえて、金額も5,000円ではなく、万単位で増やすことも考えたほうが事故のなくなり良いかと思います。(再掲)
- ・ 2000円のお年玉を7歳の孫に上げましたが喜んでくれず、12月に賃金交渉ならぬお年玉交渉で5000円に値上げさせられ、苦しい年金生活の中から出費は痛いですがかわいい孫の為に奮発しました。2000円では札幌の病院の通院も1往復分です。交通費もこれから値上げになりますので、70歳から1万円にして下さいませんか。市長の太っ腹な所を見せて下さい。期待しています！よろしく願い致します。
- ・ 年金生活でもやっていけません。病院代、交通費もかかります。1人1万円いただきたいです。
- ・ 私は74歳の高齢者です。今はまだ歩けるけど、だんだん年齢を重ねてゆくとタクシー等交通費がかかります。2000円じゃ1回で終わります。この石狩は高齢者に冷たいと、どうしても他の自治体へ引っ越します。市にとっても不名誉な事と思います。70歳からせめて1万円求めます。
- ・ なぜ75歳に伸ばすんですか？自分達の親は75歳で元気に歩き回ってますか？回ってない方の方が多いと思います。それでなくても、車の免許だって返納してるのに。札幌の方がもっと貰ってますよね？だから石狩に住む人がいなくなるんですよ。皮膚科だって考えてくれますかね？この際だから言わせて頂きますが、困ってる事くらいわかりますよね？皮膚科が元々一件しかないから、凄く混んで混んで待ち時間も凄かったし、まさか混んでた事すら知らないんですか？んなわけないですよ。税金だの把握してんだから。いつになったらできるんですか？皮膚科を作って欲しいって意見がないからとか、そんな事言わないですよ。言わなくてもわかりますよね？仕事してるんですか？そんなんで。待ってるばかりじゃ、あなた達の仕事の意味ありますか？市民の身になって考えて下さい。あ、できないから今の現状なんですね。。やっぱりガッカリ。石狩市っていいよね？とか言われたくないですかね？第一意見をどこに言えばいいのかわかる人はどれくらいいるんでしょうかね？もっと、意見を言える手段を考えたらどうですか？面倒なら辞めたらいい。変えてくれる人が

なればいい。(再掲)